

【最終レポート】 満点 30 点 5 月 28 日改訂版

1. **Bb9** の「社会科教育論」 - 「教材」にアクセスしなさい。
2. 「説明」型または「社会参加」型の授業を構想しなさい。
中学校社会科の地理的分野，歴史的分野，公民的分野で扱うテーマとします。
教科書の見開き 2 ページを単位に，50 分の指導計画で構想すること。
3. 提出するレポートは，以下の条件を満たすように留意すること。
 - (1) パワーポイントで作成する。
 - (2) 9 枚程度のスライドにまとめる。以下は構成の目安である。

{	1 枚目 ... 表紙 (氏名, 学生番号, 取り上げたテーマ)
	2 枚目 ... 本時の目標 <ul style="list-style-type: none">・ 4 観点を意識して・ とくに子どもの見方・考え方をどのように成長させたいか
	3~6 枚目 ... 本時の指導過程 <ul style="list-style-type: none">・ 導入, 展開 1, 展開 2 ..., 終結の各段階に分けて・ 各段階の教師の指示・発問, 生徒の発表・活動を明示する
	7~8 枚目 ... 教材・資料, 板書, ワークシート例など
	9 枚目 ... 参考文献一覧
4. レポートは，**Bb9** の所定のページに，パワーポイントファイルを添付の上，提出してください。
 - (1) ファイル名は，必ず「学生番号_氏名_学部・専攻コース」とします。
例：「0123362_草原和博_教社」。
なお，「専攻コース」名は，適宜，略称をもちいてかまいません。
 - (2) 締め切りは，6 月 10 日 (金) 22 時とします。
 - (3) レポートの作成に際して，質問・疑問等がありましたら，草原か，TA の山田さん，河原さんに尋ねてください。
5. 評価規準は，以下の通り。提出前のチェックリストとして活用すること。

【説明型】の場合

- (1) 規準 1：目標の明確さ (5 点)
 - ・ 「説明」の指導論にふさわしい社会科の目標が設定されている。
 - ・ 取り上げたテーマに即して，目標を具体化できている。
 - ・ 目標の文末表現を，「……を取り上げ，……の原因 (本質・影響) を，①……，②……，③……の視点から説明できる」と表現できている。

(2) 規準 2 : 教育内容の緻密さ, 教材の面白さ (10点)

- ・教科書のレベルを超えて研究し, 高度な教育内容を構想できている。
- ・教育内容は, 子どもの知的好奇心を引き出し, 満たすものとなっている (小学校と同水準ではないこと)。
- ・教育内容を, 中学生に理解できる言葉に置き換えて表現できている。
- ・「分かる」ことを支援する構造図や板書, 考えるための教材やプロセスが示されたワークシート等が準備されている

(3) 規準 3 : 指導過程の一貫性 (10点)

- ・各段階 (導入→展開→終結) の指導過程がリアルに再現できている。
- ・主発問の「なぜ」「なに」を1時間かけてねばり強く探求させている
- ・子どものもっている認識を大きく揺さぶる場面 (ヤマ場) がある
- ・指導に際しての留意点を, 具体的に指摘できている。

(4) 規準 4 : 表現技能 (5点)

上の (1) ~ (3) の「良さ」をグラフィックな表現をもちいて分かりやすく, 説得的に表現できている。

【社会参加型】の場合

(1) 規準 1 : 目標の明確さ (5点)

- ・「社会参加」の指導論にふさわしい社会科の目標が設定されている。
- ・取り上げたテーマに即して, 目標を具体化できている
- ・目標を, 「……のあり方について, ①……, ②……を根拠に……と主張 (評価, 選択・意思決定, 行動) できる」などと表現できている。

(2) 規準 2 : 教育内容の緻密さ, 教材の面白さ (10点)

- ・教科書のレベルを超えて研究し, 高度な教育内容を構想できている。
- ・教育内容は, 子どもの政治的・社会的な関心を引き出すものとなっている (現代社会の課題を扱っている)。
- ・教育内容を, 中学生に理解できる言葉に置き換えて表現できている。
- ・問題の背景 (論点争点) を整理した見取り図や資料 (新聞・雑誌・web等の記事), 板書計画やワークシート等が準備されている

(3) 規準 3 : 指導過程の一貫性 (10点)

- ・各段階 (導入→展開→終結) の指導過程がリアルに再現できている。
- ・主発問の「どうすべきか」「なぜそうすべきか」を1時間かけてねばり強く追求させている
- ・子どもに, 意見の多様性や対立関係を意識させる場 (ヤマ場) がある
- ・指導に際しての留意点を, 具体的に指摘できている。

(4) 規準 4 : 表現技能 (5点)

上の (1) ~ (3) の「良さ」をグラフィックな表現をもちいて分かりやすく, 説得的に表現できている。

レポート作成に際しては, 講義内容を参照して作成してください。とくに上の規準を満たしていないと, 点数は上がりません。